

令和3年度

主要・新規事業等の概要

令和3年第3回臨時会補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

- №. 1 みんなでまちづくり事業（多文化共生コミュニティセンター
運営業務委託等）【新規】・・・・・・・・・・ 3

3 款 民生費

- №. 2 新型コロナウイルス感染症対策支援交付金（社会福祉施設）
交付事業【新規】・・・・・・・・・・ 4
- №. 3 保育園管理運営事業、児童センター事業
（新型コロナウイルス感染症対策費補助金）【新規】・・・・・・・・ 5

4 款 衛生費

- №. 4 新型コロナウイルス感染症対策推進事業
（超低温冷凍庫等管理業務委託）【新規】・・・・・・・・・・ 6
- №. 5 新型コロナウイルス感染症対策推進事業
（感染予防対策支援交付金）【新規】・・・・・・・・・・ 7

7 款 商工費

- №. 6 新型コロナウイルス感染症対策企業支援事業
（消耗品費等）【新規】・・・・・・・・・・ 8

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

- No. 1 みんなでまちづくり事業
(多文化共生コミュニティセンター運営業務委託等) . . . 3

II 学び合い 力を合わせて 豊かな未来を育もう

- No. 3 保育園管理運営事業、児童センター事業
(新型コロナウイルス感染症対策費補助金) 5

III 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

- No. 6 新型コロナウイルス感染症対策企業支援事業 (消耗品費等) 8

IV いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう

- No. 2 新型コロナウイルス感染症対策支援交付金
(社会福祉施設) 交付事業 4
- No. 4 新型コロナウイルス感染症対策推進事業
(超低温冷凍庫等管理業務委託) 6
- No. 5 新型コロナウイルス感染症対策推進事業
(感染予防対策支援交付金) 7



第6次高浜市総合計画 将来都市像

思いやり 支え合い 手と手をつなく 大家族たかしま

～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等												
事業名等	みんなでまちづくり事業（多文化共生コミュニティセンター運営業務委託等）【新規】											
担当グループ	企画部総合政策グループ											
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう				個別目標	(1) まちへの想いを育み、いつまでも住み続けたいと思えるまちをつくります					
予算区分	会計	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 企画費				
	事業名	03 みんなでまちづくり事業										
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	<p>高浜市に暮らす外国人の人数も近年上昇を続け、増加する人口の6割から7割を外国人の方が占める状況に至り、令和3年4月1日現在では高浜市の総人口に占める外国人割合が7.9%と愛知県内の市でトップレベルの割合となっている。</p> <p>外国人人口の増加に伴い、高浜市としても窓口通訳や翻訳機の導入により対応をしてきましたが、新型コロナウイルス感染症に対する対応なども近年増加する中で、各種手続き・相談等の生活に係る適切なアドバイスや相談場所への案内ができるよう、情報提供及び相談を多言語で行うワンストップ型の相談窓口を設置し、多文化共生社会の実現を目指す必要がある。</p>										
	目的（何のために）	①外国人に対し、各種手続きや相談等の生活に係る適切な情報や相談場所に迅速に発信・案内する。 ②高浜市で暮らす外国人の方々同士や外国人と日本人が交流できるような場を創出する。										
	対象（誰・何を対象に）	主に高浜市に暮らす外国人										
	事業内容（手段、手法など）	<p>外国人受入環境整備交付金を活用し、多文化共生コミュニティセンターを整備し、その運営を委託する。</p> <p>（コミュニティセンター概要） 場 所：高浜市青木町地内にある空き店舗を活用 利用時間：毎週 火・水・木・金・土（火～金：10時～17時、土：9時～17時） その他：令和2年度において市役所会議棟やいきいき広場で実施していた日本語勉強会もコミュニティセンターで実施していく予定</p>										
目指す成果（期待される効果）	①高浜市に暮らす外国人の方々が高浜市で暮らすための日常生活に必要なルールを習得するとともに、日常生活の困りごとを抱え孤立化しないようになる。 ②多文化共生社会の実現につながる。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	多文化共生コミュニティセンター利用者数 令和3年度 延べ3,000人										令和4年3月	
令和3年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
7,804 千円			6,269					1,535				
事業費積算内容	多文化共生コミュニティセンター運営業務委託料 4,732千円 多文化共生ウェブページ作成業務委託料 200千円 消耗品費 855千円 看板設置工事費 200千円 庁用器具費 747千円 機械器具費 840千円 空き店舗等使用料 230千円											
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール												
	補正予算書及び説明書該当ページ 21ページ											

主要・新規事業等												
事業名等	新型コロナウイルス感染症対策支援交付金（社会福祉施設）交付事業【新規】											
担当グループ	福祉部介護障がいグループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(11) 一人ひとりの元気と健康づくりを 応援します				
予算区分	会計	一般会計	款	03民生費	項	01社会福祉費	目	07介護保険推進費				
	事業名	14 新型コロナウイルス感染症対策支援交付金（社会福祉施設）交付事業										
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	社会福祉施設（高齢者及び障がい者の入所施設）は、利用者やその家族の生活を継続する上で欠かせない施設であることから、利用者に対して必要なサービスが安定的・継続的に提供される必要がある。										
	目的（何のために）	市内にある社会福祉施設で、感染症対策を図るための消毒物品の購入や職員の健康管理の実施等といった新型コロナウイルス感染症対策を徹底することで、介護・障がい福祉サービスの継続と院内感染を予防する。										
	対象（誰・何を対象に）	市内にある高齢者の入所施設13か所及び障がい者の入所施設を運営する3法人、合計16か所（通所施設を除く）										
	事業内容（手段、手法など）	市内にある社会福祉施設16か所に対し、1施設あたり20万円の交付金を交付する。										
目指す成果（期待される効果）	新型コロナウイルスの感染予防を行い、介護・障がい福祉サービスの継続と院内感染を予防する。											
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	社会福祉施設での感染予防を図るための交付金を交付する。										令和3年6月	
令和3年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
	3,200 千円		国庫支出金	3,200	県支出金		地方債		その他		一般財源	
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策支援交付金 3,200千円 											
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール			☆対象法人へ交付準備									
			☆対象法人へ交付金交付（6月上旬）									
補正予算書及び説明書該当ページ	21ページ											

主要・新規事業等													
事業名等	保育園管理運営事業、児童センター事業（新型コロナウイルス感染症対策費補助金）【新規】												
担当グループ	こども未来部こども育成グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅱ 学び合い 力を合わせて豊かな未来を育もう						個別目標	(5) 子育て・子育てを支える環境を整えます				
予算区分	会計	一般会計	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 保育サービス費	03 家庭支援費				
	事業名	03 保育園管理運営事業 09 児童センター事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	新型コロナウイルスの感染が拡大している現状を鑑み、施設規模が大きな保育所等はさらに備品の整備が必要とされていることから、適切な新型コロナウイルス対策の実施ができるように、備品等の購入費について1施設20万円を助成する。											
	目的（何のために）	児童福祉施設の感染拡大の防止による継続的な事業実施に向けた環境整備を図る必要がある。											
	対象（誰・何を対象に）	民間が運営する児童福祉施設（保育園、認定こども園、児童センター）											
	事業内容（手段、手法など）	対象施設【市内民間保育所、民間認定こども園、民間運営児童センター】に対して感染拡大を防止するための備品等の購入に要する費用を補助する。											
目指す成果（期待される効果）	児童福祉施設の継続的な事業実施に向けた環境整備を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ。												
目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）								達成時期（いつまでに）				
	継続的な事業実施に向けた環境整備を図り、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ。								令和4年3月				
令和3年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）										
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
		2,400 千円	2,400										
事業費積算内容	保育園管理運営事業：補助対象施設（民間運営）：保育所7施設、認定こども園3施設 児童センター事業：補助対象施設（民間運営）：児童センター2施設 予算額：12施設 × 200,000円 = 2,400,000円												
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール			←				備品等購入				→		
			←				補助申請				実績報告 補助金支給		
補正予算書及び説明書該当ページ			21ページ										

主要・新規事業等												
事業名等	新型コロナウイルス感染症対策推進事業 (超低温冷凍庫等管理業務委託)【新規】											
担当グループ	福祉部健康推進グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(11) 一人ひとりの2気と健康づくりを 応援します				
予算区分	会計	一般会計	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費				
	事業名 04 新型コロナウイルス感染症対策推進事業											
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・ 実施の背景	新型コロナワクチン接種を円滑かつ確実に実施するため、基本型接種施設2か所（高浜豊田病院・いきいき広場）に超低温冷凍庫等を設置し、適切なワクチンの管理や分配を行う必要がある。										
	目的 (何のために)	新型コロナワクチンの管理やサテライト型接種施設（診療所）へのワクチン分配等の業務を委託する。高浜豊田病院といきいき広場の2か所でワクチン管理を行うことで、非常時のリスク回避を図る。										
	対象 (誰・何を対象に)	高浜豊田病院										
	事業内容 (手段、手法など)	超低温冷凍庫等の設置及びワクチンの管理、分配業務を高浜豊田病院に委託する。										
目指す成果 (期待される効果)	国より順次供給される新型コロナワクチンを適切に管理し、ワクチン接種を円滑かつ確実に実施する。											
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	新型コロナワクチンを適切に管理することにより、ワクチン接種を円滑かつ確実に実施する。										令和3年12月	
令和3年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）								
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
800 千円			800									
事業費 積算内容	超低温冷凍庫等管理業務委託料 800千円（100千円×8か月）											
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;">・契約</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 80%;"> ワクチンの管理・分配業務 </div> </div>											
補正予算書及び説明書該当ページ	23ページ											

主要・新規事業等												
事業名等	新型コロナウイルス感染症対策推進事業 (感染予防対策支援交付金)【新規】											
担当グループ	福祉部健康推進グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅳ いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう					個別目標	(11) 一人ひとりの2気と健康づくりを 応援します				
予算区分	会計	一般会計	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費				
	事業名	04 新型コロナウイルス感染症対策推進事業										
アクションプラン	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない											
事業概要	事業の必要性・ 実施の背景	新型コロナウイルスワクチン接種を実施する医療機関において院内等での感染予防を図りながら、地域の中で継続して医療を提供することが求められる。										
	目的 (何のために)	地域で求められる医療を確保するため、新型コロナワクチン接種を実施する医療機関に対し、新型コロナウイルス感染予防の取組を支援する。										
	対象 (誰・何を対象に)	新型コロナワクチン接種を実施する医療機関（病院、医科診療所）										
	事業内容 (手段、手法など)	感染予防を図り診療を行う新型コロナワクチン接種を実施する医療機関に対し、交付金を交付する。 ・医科診療所 10万円 ・病院 60万円（1か月当たり）										
目指す成果 (期待される効果)	新型コロナウイルスの感染予防を行い、地域で求められる医療の提供とワクチン接種の両立を図る。											
目標設定 (なるべく定量的な 目標値を記入)	目標（何をどのようにする）										達成時期（いつまでに）	
	院内での感染予防を図り、医療とワクチン接種を両立させる。										令和3年12月	
令和3年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		12,600 千円	12,600									
事業費 積算内容	新型コロナウイルス感染予防対策支援交付金 12,600千円 ・医科診療所 10万円×7か月×12機関 ・病院 60万円×7か月×1機関											
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施 スケジュール												
補正予算書及び説明書該当ページ	23ページ											

主要・新規事業等												
事業名等	新型コロナウイルス感染症対策企業支援事業（消耗品費等）【新規】											
担当グループ	市民部経済環境グループ											
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギーやる気を活かせるまちをつくろう					個別目標	(6) 産業を活性化して、まちを元気にします				
予算区分	会計	一般会計	款	07商工費	項	01商工費	目	02商工業振興費				
アクションプラン	事業名 12 新型コロナウイルス感染症対策企業支援事業											
事業概要	事業の必要性・実施の背景	新型コロナウイルス感染症が全国的にも拡大傾向にある中で、市内飲食店において、適切な換気を促すことにより、店舗の信頼度が向上するとともに、市民が安心して飲食店を利用できるようになる。										
	目的（何のために）	飲食店内における二酸化炭素濃度を継続的に測定、表示することにより、店内の状況が可視化され、こまめな換気を行うことで、感染防止につなげる。										
	対象（誰・何を対象に）	市内飲食業者（飲食店営業許可または喫茶店営業許可を有し、店内飲食を提供する店舗）										
	事業内容（手段、手法など）	二酸化炭素濃度測定器を希望する市内飲食業者に配布することにより、店舗内の換気のタイミングを見える化し、3密を回避する。										
	目指す成果（期待される効果）	市内飲食店での効果的な感染対策が実施されることにより、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。										
	目標設定（なるべく定量的な目標値を記入）	目標（何をどのようにする）									達成時期（いつまでに）	
		・当該対象見込み事業者数 265店									令和3年9月	
令和3年度	事業費（経費）		財源内訳（単位：千円）									
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
	3,275	千円	3,275									
事業費積算内容	二酸化炭素濃度測定器12,000円×265個＝3,180,000円 消耗品費（申請書・引換券用色上質紙、封筒等）50,000円 通信運搬費（周知用DM265件、引換券送付265件）44,520円											
令和3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
事業実施スケジュール			← 制度周知 →									
			← 交付申請及び受付期間 →									
			← 入札・業者決定・納品 →									
			← 二酸化炭素濃度測定器配布 →									
補正予算書及び説明書該当ページ			23ページ									